

溶融亜鉛めっき用エポキシ樹脂下塗り塗料

ハイポン®20ZN II(新)

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

JASS 18 M-109
変性エポキシ樹脂プライマー
適合品

溶融亜鉛めっき面への付着性と次工程の塗り重ね性にすぐれた、溶融亜鉛めっき面用のエポキシ樹脂下塗り塗料です。

●特長

- 溶融亜鉛めっき面に対してすぐれた付着性を有します。
- 耐溶剤性、耐水性、防錆性にすぐれています。
- JASS 18 M-109に適合します。

●容量

16kgセット(塗料液:硬化剤=12.8kg:3.2kg)
4kgセット(塗料液:硬化剤=3.2kg:0.8kg)

●色相

グレー(N6.5近似)

●塗装仕様例①

溶融亜鉛めっき面(ウレタン仕様)(一般仕様)

施工場所	工程	塗料名	使用量 (kg/m ² /回)	希釀剤	希釀率 (%)	塗り回数	塗装方法	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	膜厚 μm/回
	素地調整	素地の油や汚れ、付着物をシンナーなどで完全に除去する。 亜鉛めっき面の白さびは手工具を主体として除去する。							
現場 又は 工場	下塗り	ハイポン20ZN II(新) (溶融亜鉛めっき用 エポキシ樹脂下塗り塗料)	0.16	ハイポン エポキシ シンナー	0~10	1	はけ、 ローラー	16時間以上 10日以内	40
	中塗り ※1	ハイポン30ファイン中塗U (弱溶剤形ポリウレタン 中塗り塗料)	0.14	塗料用 シンナーA	0~10	1	はけ、 ローラー	3時間以上 10日以内	30
	上塗り	ハイポン50ファイン (弱溶剤形ポリウレタン 樹脂上塗り塗料)	0.12	塗料用 シンナーA	0~10	1	はけ、 ローラー	—	30

※1 中塗りにはハイポン30ファイン中塗(弱溶剤形エポキシ樹脂中塗り塗料)もご使用できます。詳細は製品使用説明書等をご参照ください。

●塗装仕様例②

溶融亜鉛めっき面(ふつ素仕様)「鋼道路橋防食便覧 Rzc-I 塗装系に準拠」

施工場所	工程	塗料名	使用量 (kg/m ² /回)	希釀剤	希釀率 (%)	塗り回数	塗装方法	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	
	素地調整	1種 注)素地調整程度1種であるがプラストグレードは、ISO Sa1とする。							プラスト後 4時間以内
現場	下塗り	ハイポン20ZN II(新) (溶融亜鉛めっき用 エポキシ樹脂下塗り塗料)	0.20	ハイポン エポキシ シンナー	0~10	1	エアレス スプレー	1日~10日	
	中塗り ※2	デュフロン100ファイン中塗 (弱溶剤形ふつ素樹脂 塗料用中塗り)	0.17	塗料用 シンナーA	0~5	1	エアレス スプレー	1日~10日	
	上塗り ※3	デュフロン100ニューファイン (弱溶剤形ふつ素樹脂 上塗り塗料)	0.14	塗料用 シンナーA	0~10	1	エアレス スプレー	—	

※2 中塗りにはデュフロン100ファイン中塗U(弱溶剤形ふつ素樹脂塗料用中塗り塗料)もご使用できます。詳細は製品使用説明書等をご参照ください。

※3 上塗りにはデュフロン100ファイン(弱溶剤形ふつ素樹脂上塗り塗料)もご使用できます。詳細は製品使用説明書等をご参照ください。

(注)上記塗装仕様例②は「鋼道路橋防食便覧 Rzc-I 塗装系」によります。各道路会社・公社の塗装仕様によって、仕様内容は異なります。

●上記塗装仕様例の各値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件、規格によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

●塗装の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)

ハイポン®20ZN II(新)

●塗装基準

素地調整：溶融亜鉛めっき面に付着したほこり・そのほかの異物（残存物など）を、ペーパー掛けなどにより十分に除去し、清浄な面としてください。また、長期暴露（6ヶ月以上）された溶融亜鉛めっき面の場合は、ほこり・白さび・異物などを、ペーパーなどにより十分に除去し、清浄ケレンしてください。

混合：2液形のため、「塗料液：硬化剤=4:1（重量比）」に混合し、十分にかくはんしてください。

ボットライフ：6時間（23°C）

希釈剤：ハイポンエポキシシンナー

塗装方法：

塗装方法	はけ・ローラー塗り	エアレススプレー塗り
希釈率	0~10%	0~10%
使用量	0.16kg/m ² /回	0.20kg/m ² /回
膜厚（ドライ）	40μm/回	40μm/回
膜厚（ウェット）	90μm/回	90μm/回

※上記の各数値は、標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。

※上記の使用量は記載の塗装方法で標準的に使用する量を記載しています。必要に応じ、所定の使用量・膜厚になるように使用量・塗り回数を調整してください。

※夏場乾燥が早い場合はハイポンエポキシシンナーSも使用可能です。

乾燥時間：

	5°C	23°C	30°C
指触乾燥	4時間	2時間	1時間
半硬化乾燥	12時間	6時間	4時間
塗り重ね乾燥	24時間以上10日以内	16時間以上10日以内	16時間以上10日以内

※乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

●使用上の注意

- 補修塗装でハイポン20ZN II（新）を塗り重ねる部分は入念な面荒らしを行ってください。
- 塗装場所の気温が5°C以下、湿度85%以上、また換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けしてください。
- 塗装後短期のうちに、降雨や結露など、水分の影響を受けると白化することがあります。そのため、白化面にそのまま塗り重ねると層間付着性が悪く、はく離するおそれがありますので、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで白化した層を除去してください。
- 標準膜厚より極端に厚い場合や、薄い場合には種々の塗膜欠陥を生じることがあります。規定の使用量を厳守してください（さび・はく離など）。

- 外部の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
- 作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
- 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒ししないでください。
- 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート（SDS）をご参照ください。

●安全衛生上の注意事項 ハイポン20ZN II（新）塗料液

横倒禁止

- 本の用途以外に使用しないでください。
- 使用前に取扱説明書を入手してください。
- すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
- 熱／火花／炎／高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。
- 容器を密閉しておいてください。
- 容器を接觸／アースをとっくでください。
- 防爆型の電気機器・換気装置／照明機器を使用してください。
- 火花を発生しない工具を使用してください。
- 静電気放電に対する予防措置を講じてください。
- 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸いしないでください。
- 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- この製品を使用する時に飲食または喫煙しないでください。
- 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
- 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用してください。
- 気分が悪い時は、医師の診断／手当を受けてください。
- 緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。
- 口をすすぐでください。
- 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- 漏出物を回収してください。
- 皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
- 吸入した場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。
- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していく容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当を受けてください。
- 皮膚刺激を生じた場合：医師の診断／手当を受けてください。
- 眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当を受けてください。
- 汚染された衣類を脱いで、再使用する場合には洗濯してください。
- 火災の場合：消火に適切な手段を使用してください。
- 施設にて保管してください。
- 換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。
- 直射日光や水濡れは厳禁です。
- 容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げるときには、適切なつり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。（偏荷重になると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。）
- 塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50°C以上（スプレー缶の場合は40°C以上）の温度にはばく露しないでください。
- 内容物／容器を国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

危険



危険有害性情報

引火性液体および蒸気／吸入すると有害／皮膚刺激／強い眼刺激／遺伝子疾患のおそれの疑い／発がんのおそれ／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／臓器の障害（単回曝露）／長期にわたるまたは反復曝露による臓器の障害／水生生物に毒性／長期的影響により水生生物に毒性

●本カタログの内容については予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。

●本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

●Copyright 2018 NIPPON PAINT CO.,LTD. All rights reserved.

●日本ペイントホームページ <http://www.nipponpaint.co.jp/>

日本ペイント株式会社

北海道支店 ☎011-370-3101 近畿支店 ☎06-6455-9608
東北支店 ☎022-232-6712 中國支店 ☎082-281-2180
関東支店 ☎03-5479-3614 四国支店 ☎0877-56-2346
北関東信越支店 ☎03-5479-3614 九州支店 ☎092-751-9861
中部支店 ☎052-461-1960

カタログNo.

NP-W171

TY181205T

2018年12月現在